|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  　 受付印 |  | **□　調停　　　　　　　　□　婚姻費用分担請求****家事　　　　申立書　事件名　□　婚姻費用増額請求** **□　審判　　　　　　　　□　婚姻費用減額請求** |
|  |
|  |  （この欄に申立て１件あたり収入印紙１,２００円分を貼ってください。） 　　 　　　　 （貼った印紙に押印しないでください。） |
|  収入印紙 円 |  |
|  予納郵便切手 円 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　家庭裁判所御 中令和　　　年 　　月 　　日 | 申立人（又は法定代理人など）の記名押印 |  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 印 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  添付書類 |  （審理のために必要な場合は，追加書類の提出をお願いすることがあります。） □ 戸籍謄本（全部事項証明書）（内縁関係に関する申立ての場合は不要） □ 申立人の収入に関する資料（源泉徴収票，給与明細，確定申告書，非課税証明書等の各写し） □ |  | 準　口　頭 |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **申****立****人** | **住　　　所** | 〒　　　　－（　　　　　　　　方） |
| フリガナ**氏　　　名** |  | 大正昭和　　　年　　　月　　　日生平成　　　　（　　　　　　　　　　　　歳） |
| **相****手****方** | **住　　　所** | 〒　　　　－（　　　　　　　　方） |
| フリガナ**氏　　　名** |  | 大正昭和　　　年　　　月　　　日生平成　　　　（　　　　　　　　　　　　歳） |
| **対****象****と****な****る****子** | **住　　所** | □　申立人と同居　　　／　　□　相手方と同居□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 平成　　　年 月　　日生令和（　　　　　　　　　　歳） |
| フリガナ**氏　　名** |  |
| **住　　所** | □　申立人と同居　　　／　　□　相手方と同居□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 平成　　　年 月　　日生令和（　　　　　　　　　　歳）　　　　 |
| フリガナ**氏　　名** |  |
| **住　　所** | □　申立人と同居　　　／　　□　相手方と同居□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 平成　　　年 月　　日生令和（　　　　　　　 　歳） |
| フリガナ**氏　　名** |  |

（注）　太枠の中だけ記入してください。 対象となる子は，申立人又は相手方が監護養育している子を

記入してください。 □の部分は，該当するものにチェックしてください。

婚姻費用(1/2)

※　申立ての趣旨は，当てはまる番号を○で囲んでください。

□の部分は，該当するものにチェックしてください。

|  |
| --- |
| **申　　　立　　　て　　　の　　　趣　　　旨** |
| （　□　相手方　／　□　申立人　）は，（　□　申立人　／　□　相手方　）に対し，婚姻期間中の生活費として，次のとおり支払うとの（　□　調停　／　□　審判　）を求めます。　　 ※　１　毎月（　□　金　　　　　　　　円　　／　　□　相当額　）を支払う。　　　　　　　　　２　毎月金　　　　　　　　　円に増額して支払う。　　　　　　　　　３　毎月金　　　　　　　　　円に減額して支払う。 |

|  |
| --- |
| **申　　　立　　　て　　　の　　　理　　　由** |
| **同居・別居の時期** |
| 昭和　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　昭和同居を始めた日…平成　　　年 月 日　　別居をした日…平成 　 年 月 日 　令和　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 令和　　  |
| **婚姻費用の取決めについて** |
| １　当事者間の婚姻期間中の生活費に関する取り決めの有無　　　　□あり（取り決めた年月日：平成・令和　　年　　月　　日）　　□なし　２　１で「あり」の場合　　(1)　取決めの種類　　　□口頭　 □念書 　□公正証書 　　　　　　　家庭裁判所　　　　　（□支部　／　□出張所）□調停　 □審判 　□和解　 →　平成・令和　　　　年(家　　　)第　 　　　　　号(2)　取決めの内容　　　（□相手方　／　□申立人）は，（□申立人　／　□相手方）に対し，平成・令和　　年　　月から　　　　　　まで，毎月　　　　　　円を支払う。  |
| **婚姻費用の支払状況** |
| □　現在，毎月　　　　　　円が支払われている（支払っている）。□　平成・令和　　 年 　　月ころまで，毎月　　　　　　円が支払われていた（支払っていた）が，その後，（　□減額された（減額した）　／　□支払がない（支払っていない）。）　　□　支払はあるが，一定しない。　 □　これまで支払はない。 |
| **婚姻費用の分担の増額または減額を必要とする事情（増額・減額の場合のみ記載してください。）** |
| □　申立人の収入が減少した。　　　　　　□　相手方の収入が増加した。□　申立人が仕事を失った。□　申立人自身・子にかかる費用（□学費　□医療費　□その他）が増加した。□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

婚姻費用(2/2)